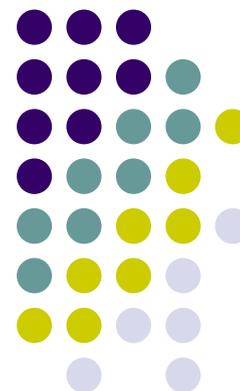


平成23年度 総合評価落札方式について

平成23年8月
長崎県土木部建設企画課



総合評価落札方式の背景

公共工事の品質確保の促進に関する基本的事項を定めることにより、公共工事の品質確保の促進を図り、国民の福祉の向上及び国民経済の健全な発展を目的に『公共工事の品質確保の促進に関する法律』が平成17年4月1日施行された。

その第3条第2項では、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約を行うことで工事の品質が確保されるように規定されている。



総合評価落札方式

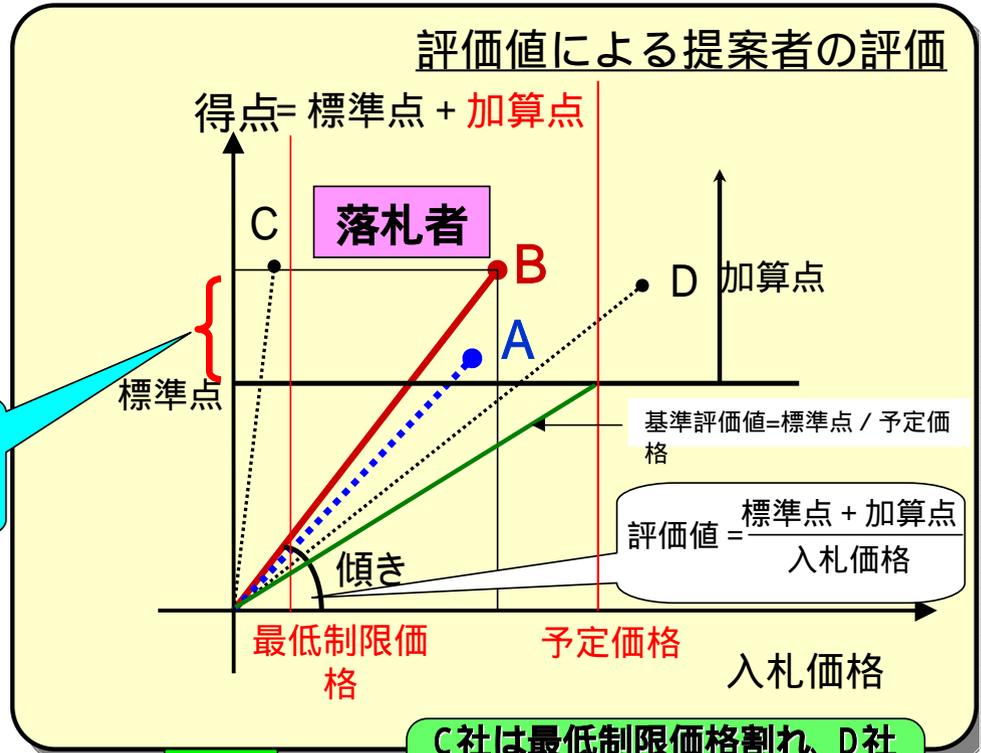
落札者の決定方法

【落札者の決定方法】

予定価格～最低制限価格の範囲で、かつ基準評価値以上で最高の評価値を獲得した者

価格以外の性能等を評価した「加算点」

$$\text{評価値} = \frac{\text{標準点} + \text{加算点}}{\text{入札価格}}$$



C社は最低制限価格割れ、D社は予定価格を超過しているため評価値なし

入札価格が最も低いのは、A社。しかし、評価値が最も高いのは、B社。したがって、最も評価値の高い B社 が落札者となる。

適用範囲

平成23年度 長崎県総合評価落札方式の適用範囲

金額	方式	加算点	配分割合	適用
1～2億円未満	特別簡易型	10点	0:3:7	・全工事
2～3億円未満	特別簡易型	10点	0:3:7	【特別簡易型】 ・施工難易度が低く、工夫の余地が小さい工事 【簡易型】 ・施工難易度が高く、工夫の余地が大きい工事
	簡易型	20点	2:3:5	
3～23億円未満	簡易型	20点	2:3:5	・全工事 3億円以上になると、工事規模が大きく、社会的負荷が大きい ため
23億円以上 (WTO)	標準型	30点	4:1:1	・全工事

配分割合・・・施工計画：配置予定技術者の能力：企業の施工能力

方式・加算点・配分割合（施工計画：配置予定技術者の能力：企業の施工能力）

	平成20年度	平成23年度 (平成21年度・平成22年度)	
金額	方式・加算点・配分割合	方式・加算点・配分割合	
1～2億円未満	簡易型 20点または30点 4:3:3	特別簡易型 10点 0:3:7	
2～3億円未満		施工難易度が低く、工夫の余地が小さい工事	施工難易度が高く、工夫の余地が大きい工事（トンネル工事、橋梁工事、ダム工事、海上工事、特殊建築工事）
3～23億円未満	標準型 30点 4:1:1	簡易型 20点 2:3:5	
23億円以上 (WTO) H20・H21は、26.3億円以上		標準型 30点 4:1:1	

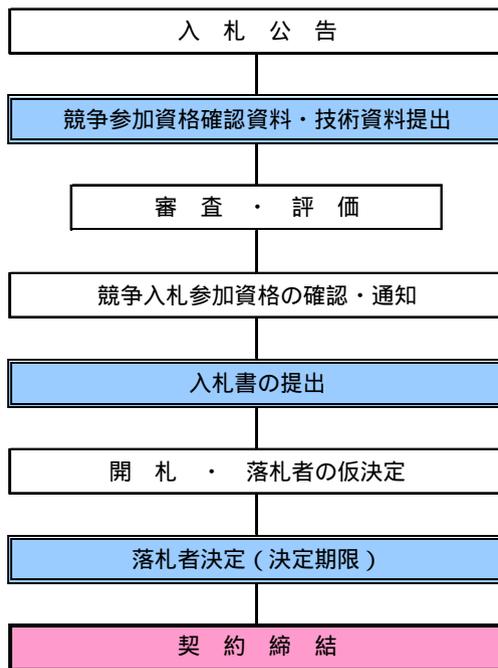
配分割合・・・施工計画：配置予定技術者の能力：企業の施工能力

入札手続きフロー

一般競争入札総合評価落札方式フロー

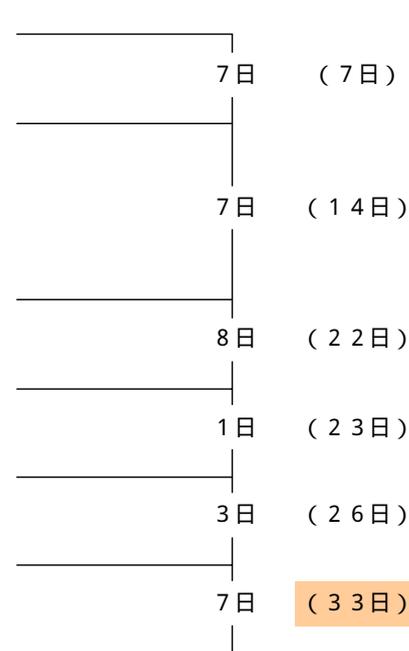
【簡易型】

(累計日数) 標準日数



【特別簡易型】

標準日数 (累計日数)



□ . . . 発注者対応

■ . . . 入札参加者対応

加算点配点例

【簡易型】 土木一式工事 配点

工 事 種 別	年 度	評価項目及び配点																								加 算 点 合 計			
		施工計画		配置予定技術者						企業の施工能力																			
		簡 易 な 施 工 計 画	計	技 術 者 の 施 工 実 績	技 術 者 の 工 事 成 績	技 術 者 表 彰	資 格	計	企業の実績関係								作業船関係			地域要件				労 務 賃 金 の 支 払 い	従 業 員 数		計	安 全 管 理	
									企 業 の 施 工 実 績	工 事 成 績	施 工 実 績 件 数	工 事 表 彰	年 間 受 注 高 の 状 況	C P D S	基 幹 技 能 者 の 配 置	小 計	主 作 業 船 保 有 状 況	曳 船 保 有 状 況	小 計	工 事 実 施 体 制 拠 点	地 域 の 施 工 実 績	社 会 貢 献 活 動 A	社 会 貢 献 活 動 B						小 計
陸上工事	H23	4	4	1.5	2.3	0.7	1.5	6	1.8	0.8	0.8	0.3	1	0.5	0.2	5.4	-	-	-	1.4	1.3	0.5	0.2	3.4	1	0.2	10	0 ・ -1	20
海上工事	H23	4	4	1.5	2.3	0.7	1.5	6	1.8	0.8	0.8	0.3	1	0.5	0.2	5.4	1.6	0.7	2.3	0.5	0.3	0.2	0.1	1.1	1	0.2	10	0 ・ -1	20

【特別簡易型】 土木一式工事

工 事 種 別	年 度	評価項目及び配点																							加 算 点 合 計		
		配置予定技術者					企業の施工能力																				
		技 術 者 の 施 工 実 績	技 術 者 の 工 事 成 績	技 術 者 表 彰	資 格	計	企業の実績関係								作業船関係			地域要件				労 務 賃 金 の 支 払 い	従 業 員 数	計		安 全 管 理	
							企 業 の 施 工 実 績	工 事 成 績	施 工 実 績 件 数	工 事 表 彰	年 間 受 注 高 の 状 況	C P D S	基 幹 技 能 者 の 配 置	小 計	主 作 業 船 保 有 状 況	曳 船 保 有 状 況	小 計	工 事 実 施 体 制 拠 点	地 域 の 施 工 実 績	社 会 貢 献 活 動 A	社 会 貢 献 活 動 B						小 計
陸上工事	H23	0.7	1.2	0.4	0.7	3	1	0.4	0.4	0.2	0.6	0.3	0.1	3	-	-	-	1.4	1.3	0.5	0.2	3.4	0.5	0.1	7	0 ・ -0.5	10
海上工事	H23	0.7	1.2	0.4	0.7	3	1	0.4	0.4	0.2	0.6	0.3	0.1	3	1.2	0.5	1.7	0.7	0.6	0.3	0.1	1.7	0.5	0.1	7	0 ・ -0.5	10

総合評価落札方式の見直し概要

(平成22年度途中より適用)

1. 技術提案の取扱いの見直し

変更前			変更後		
「簡易な施工計画」(簡易型) 「技術提案・施工計画」(標準型)			「簡易な施工計画」(簡易型) 「技術提案・施工計画」(標準型)		
提案の評価	得点	提案の実施	提案の評価	得点	提案の実施
良	1点	実施義務あり	良	1点	実施義務あり
普通	0点	実施義務あり	普通	0点	実施義務なし (実施可能)
不採用	-	実施不可	不採用	-	実施不可
変更内容：技術提案の「普通(0点)」評価については、「実施義務あり」から 「実施義務なし(実施可能)」 へ変更した。(H22.10.1入札公告より適用)					
変更理由：加点対象とならなかった「普通」評価の提案実施に対する費用負担軽減のため					

2. 評価基準（地域の施工実績）の改訂

変更前		変更後	
評価項目・評価内容	評価基準	評価項目・評価内容	評価基準
地域の施工実績 【評価内容】 施工管内において、過去15ヶ 年度に完成した長崎県発注の元請け としての施工実績	5件以上	地域の施工実績 【評価内容】 施工管内において、過去15ヶ 年度に完成した長崎県発注の元請け としての施工実績	5件以上
	5件未満		<u>3件以上5件未満</u>
変更内容：評価基準を2段階評価（5件未満、5件以上）から <u>3段階評価（3件未満、 3件以上5件未満、5件以上）</u> に変更した。（H22.10.1公告より適用） 変更理由：施工実績による企業の地域貢献度を適切に評価し、施工実績に対する点数の差を 緩和するため。			

3 . 技術資料作成要領の改訂

変 更 前	変 更 後
<p>「簡易な施工計画」(簡易型) 「技術提案・施工計画」(標準型)</p> <p>【作成要領】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案は、「具体的項目」について、目的、効果、手法が判るように記載すること。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補足説明資料が文章で記載されている場合、または本様式に記載がないものが補足説明資料に記載されている場合、評価の際、その部分については参考としない。 	<p>「簡易な施工計画」(簡易型) 「技術提案・施工計画」(標準型)</p> <p>【作成要領】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案は、「具体的項目」について、必要に応じ規格等を記載し、目的や効果、手法が判るように記載すること。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本様式に記載してある提案についての手法や目的、効果が判断できない場合は、評価しない。 ・本様式に記載の無い提案の資料が補足説明資料に記載されている場合、その部分は参考としない。 ・補足説明資料は、本様式にある提案を補足するための参考図等を記載するものであり、説明文等の文章は評価の対象としない。 <p>(H 23.1.1 公告より適用)</p>
<p>変更理由：「簡易な施工計画」の提案本文に規格等の記載が無く、補足説明資料の図表や文章で詳細な説明をしている事例が度々見受けられるため、本文と補足資料の取扱いをより明確にした。</p>	

【基本的記載例】

_____のため（目的）、xxxxxxを使用することで（手法）、_____（効果）が
図られる。

必要に応じ、より具体的に数値等を記載する。

【例 示】

歩行者に対する安全対策のため、_____（場所）付近に工事内容（工事概要・工事進捗・
運搬経路等）明記の掲示板を設置し、2週間に1度更新することで、歩行者に注意喚起を図る。

【評価しない記載例】

- ・ xxxxx（資格者等）を配置する。（目的や効果の記載がない）
- ・ _____のため、xxxxxx（材料等）を使用する。
（効果の記載がない（一部材料名により効果がわかる場合は除く））
- ・ xxxxx（測量機械等）を使用することで、_____が図られる。
（目的の記載がない）

いずれの内容においても、その目的、手法、効果に疑問及び判断できないことから加点しない。

（平成23年6月15日付事務連絡より）

標準的な評価項目・内容、評価基準（簡易型）

評価項目・評価基準

【簡易型】加算点：20点

「施工計画」【配点：4点、配点割合：20%】

評価項目・評価内容	H23		
	評価基準	配点（陸上工事）	配点（海上工事）
工程管理に関すること	得点率75%超	4	4
品質に関すること	得点率50%超75%以下	3	3
施工上の技術的課題に関すること	得点率25%超50%以下	2	2
施工上配慮すべき事項に関すること	得点率0%超25%以下	1	1
～ の1課題を評価項目とする。 得点率 = (自得点 / 最高得点)	得点率0%	0	0

「配置予定技術者の能力」【配点：6点、配点割合：30%】

評価項目・評価内容	H23		
	評価基準	配点（陸上工事）	配点（海上工事）
・施工実績 【評価内容】 (H23) 過去15ヶ年度の同種・類似工事の施工実績。 主任（監理）技術者または現場代理人（1級または2級の技術者）として従事	同種工事の実績	1.5	1.5
	類似工事の実績	0.75	0.75
	実績なし	0	0
・工事成績評定 【評価内容】 (H23) 過去5ヶ年度の公告する工事と同一工事種別の工事成績評定の最高点。	80点以上	2.3	2.3
	75点以上80点未満	1.73	1.73
	70点以上75点未満	1.15	1.15
	65点以上70点未満	0.58	0.58
	65点未満または工事成績評定なし	0	0

評価項目・評価内容	H23		
	評価基準	配点(陸上工事)	配点(海上工事)
・優秀現場技術者表彰 【評価内容】 (H23) 過去10ヶ年度の長崎県の技術者表彰 工事表彰を受賞した工事の主任(監理)技術者	知事表彰または部長表彰	0.7	0.7
	機関長表彰	0.35	0.35
	なし	0	0
・配置予定技術者の資格 【評価内容】 (H23) 公告日から遡った1級土木施工管理技士、1級建設 機械施工技士等の取得後の年数	5年以上	1.5	1.5
	3年以上5年未満	1.13	1.13
	3ヶ月以上3年未満	0.75	0.75
	その他	0	0
・(配置予定技術者の資格B)追加設定項目 【評価内容】 (H23) 特殊な技術資格(地すべり防止工事士、1級舗装施 工管理技術者等)	あり	工事内容により追 加	-
	なし		

「企業の施工能力」【配点：10点、配点割合：50%】

評価項目	H23		
	評価基準	配点(陸上工事)	配点(海上工事)
・施工実績 【評価内容】 (H23) 過去15ヶ年度に完成した長崎県内の公共工事と同種・類似工事の施工実績	同種工事の実績	1.8	1.8
	類似工事の実績	0.9	0.9
	実績なし	0	0
・工事成績評定 【評価内容】 (H23) 過去2ヶ年度の公告する工事と同一工事種別の工事成績評定の平均点	80点以上	0.8	0.8
	75点以上80点未満	0.6	0.6
	70点以上75点未満	0.4	0.4
	65点以上70点未満	0.2	0.2
	65点未満または工事成績評定なし	0	0
・施工実績件数 【評価内容】 (H23) 評価項目「工事成績評定」の対象工事件数	10件以上	0.8	0.8
	8件以上10件未満	0.6	0.6
	6件以上8件未満	0.4	0.4
	4件以上6件未満	0.2	0.2
	4件未満	0	0
・優秀工事表彰及び下請表彰 【評価内容】 (H23) 過去10ヶ年度の長崎県の工事表彰または下請表彰	知事表彰または部長表彰	0.3	0.3
	機関長表彰	0.15	0.15
	なし	0	0

評価項目	H23		
	評価基準	配点(陸上工事)	配点(海上工事)
・年間受注高の状況 【評価内容】 (H23) 年間受注高の状況 = 過去1年間受注額 ÷ 5ヶ年度年間平均完成高(受注額、完成高とも、土木一式、とび・土工・コンクリート、しゅんせつ工事) 公告する工事が土木一式工事の場合適用	比率 0.25未満	1	1
	比率 0.25以上0.5未満	0.75	0.75
	比率 0.5以上0.75未満	0.5	0.5
	比率 0.75以上1.0未満	0.25	0.25
	比率 1.0以上1.25未満	0	0
	比率 1.25以上1.5未満	-0.5	-0.5
	比率 1.5以上	-1	-1
・継続的専門能力啓発システム(CPDS) 【評価内容】 (H23) 県内に主たる営業所のある企業で、過去1年間のCPDS登録学習単位	100ユニット以上	0.5	0.5
	100ユニット未満	0	0
・基幹技能者の配置 【評価内容】 (H23) 工事内容により指定された各種基幹技能者の配置 基幹技能者の所属は元請、下請にかかわらない	配置する	0.2	0.2
	配置しない	0	0

評価項目	H23		
	評価基準	配点(陸上工事)	配点(海上工事)
・工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 【評価内容】 (H23) 施工管内における主たる営業所の所在	主たる営業所あり	1.4	0.5
	管内営業所あり	0.7	0.25
	なし	0	0
・管内の施工実績 【評価内容】 (H23) 施工管内において、過去15ヶ年度に完成した長崎県発注の元請けとしての施工実績	5件以上	1.3	0.3
	3件以上5件未満	0.65	0.15
	3件未満	0	0
変更内容：評価基準を2段階評価（5件未満、5件以上）から3段階評価（3件未満、3件以上5件未満、5件以上）に変更した。			
・社会貢献活動A 【評価内容】 (H23) 過去5ヶ年度において、施工管内における社会貢献活動（公共施設の清掃・美化活動、災害支援に関する活動）	合計10回以上、かつ1年度に4回以上の実績あり	0.5	0.2
	合計10回以上、もしくは1年度に4回以上の実績なし	0	0
・社会貢献活動B 【評価内容】 (H23) 従業員が施工管内に所在する消防団に所属イベント（土木の日、住宅フェア）の運営協力 山地防災ヘルパーの活動 道守等が当該企業に所属 担い手育成プロジェクト等への協力 （工事内容により上記より選択）	いずれか該当あり	0.2	0.1
	なし	0	0

評価項目	H23		
	評価基準	配点(陸上工事)	配点(海上工事)
・労務賃金の支払い 【評価内容】 (H23) 指定職種について、設計労務単価以上の支払いの誓約	誓約する	1	1
	誓約しない	0	0
・従業員数 【評価内容】 (H23) 県内に主たる営業所が所在する企業の従業員数	30人以上	0.2	0.2
	10人以上30人未満	0.1	0.1
	10人未満	0	0
・安全管理の状況 【評価内容】 (H23) 過去1年間で、死亡事故または公衆災害で長崎県の指名停止措置	なし	0	0
	あり	-1	-1

特別簡易型について

特別簡易型について

特別簡易型 . . . 「簡易な施工計画」の提案を求めないもの。
 「配置予定技術者の能力」・「企業の施工能力」の客観的評価項目のみで評価。

加算点	配点(配点割合)	評価項目	各評価項目・評価内容・評価基準
10点	3点(30%)	配置予定技術者の能力	各評価項目、評価内容および評価基準については、簡易型と同様。 ただし、「陸上工事」のみにおいて一部異なる。(下表に示す)
	7点(70%)	企業の施工能力	

(陸上工事のみ)

「企業の施工能力」

評価項目・評価内容	評価基準	
	簡易型	特別簡易型
・工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 【評価内容】 (簡易型)施工管内における主たる営業所の所在。 (特別簡易型) <u>工事箇所の旧79市町村(平成14年度時点)に主たる営業所が所在。</u>	主たる営業所あり	工事箇所に主たる営業所あり
	管内営業所あり	管内に主たる営業所あり
	なし	なし
内容：簡易型より地域要件を重視した評価基準		

上記以外の評価項目については、簡易型と同様。

社会貢献活動の適用工事種別

【特別簡易型】【簡易型】共通

評価項目『社会貢献活動』の適用表

項目・工事種別	陸上工事														海上工事		
	道路改良	舗装	河川	橋梁上部工 (PC橋、鋼橋を含む)	橋梁下部工	法面処理	砂防	治山	地すべり対策	トンネル	電気・通信	情報基盤	鋼構造物	建築	港湾・漁港構造物	浚渫	
社会貢献活動実績A																	
1 イ) 公共施設の清掃・美化活動 「長崎県アダプト事業」、「長崎県愛護団体登録制度」																	
ロ) 災害支援に関する活動																	
社会貢献活動実績B																	
1 消防団員の雇用																	
2 土木の日の運営協力																	
3 住宅フェアの運営協力																	
4 山地防災ヘルパーの所属																	
5 道守、特定道守、道守補の所属																	
6 地域産業の担い手育成プロジェクトの協力																	

< 参 考 >

提出

様式 2 号：簡易な施工計画

工 事 名	一般国道	号道路改良工事
商号または 名 称	(株)	建設
評 価 項 目	道路利用者に対する安全対策	
歩行者に対する安全性向上のため、付近に工事内容、進捗状況を 明記した掲示板を設置し、2週間に1度内容を更新することで歩行者 に注意喚起を図る。(別添図参照)		
地元自治会、小学校に工事内容、工程の説明を行う。		
巻き込み事故防止のため、土砂運搬時間を9時～15時とすることで登 下校時の小学生と作業車両との遭遇回数を低減する。		
夜間の歩行者転倒防止策として、に照明設備を4基設置すること で工事箇所の夜間視認性を向上する。(別添図参照)		
現場出入口付近では自転車走行を禁止する。		
のため(目的)、×××××を使用することで(手法)、 (効果)が図られる。		
工事中は安全に施工する。		

評価

評価集計表

配点	良	1点	得点率 75%超～100%	4点
	普通	0点	得点率 50%超～75%以下	3点
	不採用	-点	得点率 25%超～50%以下	2点
			得点率 0%超～25%以下	1点
			得点率 0%	0点

一般国道 号道路改良工事

公告の内容	評価着目点		A		B				
	評価項目	番号	番号	提案内容	得点	番号	提案内容	得点	
施工し配慮すべき事項	道路利用者に対する安全対策	a	道路利用者に対する周知	a	歩行者に対する安全性向上のため、付近に工事内容、進捗状況を明記した掲示板を設置し、2週間に1度内容を更新することで歩行者に注意喚起を図る。(別添図参照) 【具体的で有効】	1	a	工事看板を設置する。 【具体的でない】 【目的・効果の記載がない】	0
		a	地元自治会、小学校に工事内容、工程の説明を行う。	a	地元自治会、小学校に工事内容、工程の説明を行う。 【目的・効果の記載がない】	0	a	地元自治会に工事内容の説明会を開催する。また、小学校に説明を行う。 【目的・効果の記載がない】	0
		b	施工時間帯	b	巻き込み事故防止のため、土砂運搬時間を9時～15時とすることで登下校時の小学生と作業車両との遭遇回数を低減する。 【具体的で有効】	1	b	小学生の登校時間帯を考慮し施工する。 【具体性に欠ける】	0
		c	工事不稼働時(夜間等)の対策	c	夜間の歩行者転倒防止策として、に照明設備を4基設置することで工事箇所の夜間視認性を向上する。(別添図参照) 【具体的で有効】	1	b	近隣住民車両との接触事故防止対策として、資材や土砂の運搬は、通勤時間帯(8～9時、16～17時)を避けて行い、付近での通勤車両と工事車両の離合回数を減らす。 【具体的で有効】	1
	d	施工時の工夫	d	現場出入口付近では自転車走行を禁止する。 【道路利用者への規制は不適切】	-	c	夜間の歩行者及び通行車両の安全対策として、保安灯を設置する。(別添図参照) 【標準的な対策】	0	
	d		d	のため(目的)、×××××を使用することで(手法)、(効果)が図られる。 【適切であり有効】	1				
	d		d	工事中は安全に施工する。 【当然のこと】	0				
得点率 (各得点合計/得点合計最高点)		4 / 4 = 100.0%		4	1 / 4 = 25.0%	1			
加算点		4		1					

工事費内訳書

入札時提出する工事費内訳書の合計金額と入札額を一致させる。一致していない場合、その者の入札は無効とする。

工事費内訳書に「**技術提案に必要な経費**」を計上していない場合、その者の入札は**無効**とする。
(平成21年10月以降入札公告より本格実施)

(注) は簡易型、標準型の場合に適用

工事費内訳書 (簡易型の例)

工種 / 種別 / 細別	単位	数量	単価	金額
道路改良				206,406,019
橋梁下部工	式	1.0		206,406,019
躯体工	式	1.0		114,070,556
作業土工	式	1.0		23,532,678
鉄筋工	t	12.0	127,004	1,524,048
型枠工	式	1.0		28,043,550
コンクリート工	m3	4,520.0	13,489	60,970,280
仮設工	式	1.0		92,335,463
直接工事費				206,406,000
共通仮設費率分	%	11.1	206,406,000	22,911,066
共通仮設費計				22,911,000
純工事費				229,317,000
現場管理費	%	26.2	229,317,000	60,081,000
工事原価				289,398,000
一般管理費	%	11.1	289,398,000	32,123,000
工事価格				321,521,000
技術提案実施に必要な経費	式	1.0		1,479,000
合計				323,000,000

電子入札

CALES/EC - Microsoft Internet Explorer

長崎県 2009年01月19日 09時54分

入札情報サービス 電子入札システム 機能説明 説明要求

入札書

発注者名称等	テスト長崎県知事 ○○○○
調達案件番号	00019900009980820080105
工事/委託番号	001020045
調達案件名称	テスト県道20号道路改良工事
工事場所	長崎市江戸町2-13
工事日数等	平成21年01月29日
執行回数	1回目
標切日時	平成21年01月19日 17時30分

入札金額[半角で入力してください]

<入力欄> (表示欄) 323,000,000 円(税抜き)

3億2300万0000 円(税抜き)

内訳書

※ 添付資料の送付可能サイズは2MB以内です。
添付可能なファイルは1ファイルのみです。
尚、添付ファイルは、ウイルスチェックを最新版のチェックデータで行って下さい。
添付済みのファイルに別のファイルを添付すると上書きされます。

商号又は名称	(株)建設企画課
代表者氏名	建設 西太郎
<連絡先>	
連絡先名称	本社
連絡先氏名	建設 西太郎

落札仮決定公表（長崎県ホームページ）

入札結果一覧表（落札仮決定時）

別紙様式1
(甲様式)

(発注番号) KOR254

工事番号	23 第 号
工事名	一般国道 号道路改良工事
工事期間	年 月 日限り 200 日間
工事場所	長崎市 町

入札結果一覧表

落札仮決定時公表用

入札執行機関	振興局
入札執行日	平成23年 月 日 13時30分
落札仮決定日	平成23年 月 日
予 定 価 格 (税抜き)	¥330,000,000
最 低 制 限 価 格 (税抜き)	¥297,000,000
低入札調査基準 価格 (税抜き)	
低入札調査判断 基準価格 (税抜き)	¥0

一般競争入札で 競争参加資格の ない者の有無	有 (別添通知書)	
------------------------------	--------------	---

入札方式	一般競争入札 (電子入札)
------	------------------

商号又は名称	所在地	代 表 者	第 1 回			標準点	加算点	評 価 値	結 果
(株) 建設	長崎市		¥323,000,000			100	16.45	36.053	
(株) 建設	長崎市		¥320,000,000			100	15.45	36.078	
(株) × × 建設	長崎市 × ×	× × × ×	¥318,000,000			100	15.13	36.204	仮決定者
(株) 建設	長崎市		¥321,000,000			100	11.33	34.682	
(株) 建設	長崎市		¥310,000,000			100	11.30	35.903	
(株) 建設	長崎市		¥323,000,000			100	11.95	34.659	
(株) 建設	長崎市		¥331,000,000						予定価格超過
(株) 建設	長崎市		¥322,000,000			100	15.28	35.801	不適格
(株) 建設	長崎市								無効
(株) 建設	長崎市		¥290,000,000						失格

業者数 10

落札仮決定公表（長崎県ホームページ）

評価表【簡易型】

様式 1 - 2

総合評価落札方式評価表 【簡易型】

〔落札者仮決定〕

工事番号：23 第 号
 工事名：一般国道 号道路改良工事
 入札日：平成23年 月 日

番号	商号または名称	施工計画 4点	配置予定技術者の能力				企業の施工能力														加算点	備考
			配置予定技術者の施工実績 1.5点	配置予定技術者の工事成績 2.3点	表彰（優秀現場技術者） 0.7点	配置予定技術者の資格 1.5点	企業の施工実績 1.8点	工事成績の評価 0.8点	施工実績件数 0.8点	優秀工事表彰 0.3点	年間受注高の状況 1点	継続的専門能力開発システム（C P D S） 0.5点	基幹技能者の配置 0.2点	工事の確実かつ円滑な実施体制としての観点 1.4点	管内の施工実績 1.3点	社会貢献活動の実績A 0.5点	社会貢献活動の実績B 0.2点	労務費金の支払い 1点	従業員数 0.2点	安全管理の状況 0点		
1	(株) 建設	4	1.5	2.3	0.7	1.5	0.9	0.8	0.8	0.15	0.5	0.5	0.2	0.7	0	0.5	0.2	1	0.2	0	16.45	
2	(株) 建設	2	1.5	2.3	0	1.5	0.9	0.8	0.8	0.3	0.75	0.5	0.2	0.7	1.3	0.5	0.2	1	0.2	0	15.45	
3	(株) × × 建設	3	0.75	1.73	0.7	1.5	1.8	0.6	0.8	0.3	0.75	0.5	0	0.7	1.3	0.5	0	0	0.2	0	15.13	仮決定者
4	(株) 建設	1	1.5	0.58	0.35	0.75	1.8	0.4	0.6	0.3	0.25	0.5	0.2	1.4	0	0.5	0	1	0.2	0	11.33	
5	(株) 建設	1	0.75	1.15	0.35	0.75	1.8	0.8	0.8	0.15	0.5	0.5	0	0.7	0.65	0	0.2	1	0.2	0	11.30	
6	(株) 建設	2	0.75	1.15	0	1.5	0.9	0.6	0.6	0.15	0.5	0.5	0.2	1.4	1.3	0	0.2	0	0.2	0	11.95	
7	(株) 建設	3	1.5	2.3	0.7	1.5	1.8	0.6	0.8	0	0.5	0.5	0	0.7	1.3	0.5	0	0	0.2	0	15.90	予定価格超過
8	(株) 建設	4	0	2.3	0.35	1.13	1.8	0.8	0.4	0	1	0.5	0.2	1.4	0	0	0.2	1	0.2	0	15.28	不適合
9	(株) 建設	0	1.5	1.15	0	1.13	0.9	0.4	0.8	0	0.5	0.5	0.2	1.4	0	0.5	0	0	0.2	0	9.18	失格

入札が無効の者の評価点は公表しない

落札決定公表（閲覧及び長崎県ホームページ）

入札結果一覧表

別紙様式1
(甲様式)

(発注番号) KOR254

工事番号	23 第 号
工事名	一般国道 号道路改良工事
工事期間	年 月 日限り 200 日間
工事場所	長崎市 町

入札結果一覧表

入札執行機関	振興局
入札執行日	平成23年 月 日 13時30分
落札決定日	平成23年 月 日
予 定 価 格 (税抜き)	¥330,000,000
最 低 制 限 価 格 (税抜き)	¥297,000,000
低入札調査基準 価格 (税抜き)	
低入札調査判断 基準価格 (税抜き)	¥0

一般競争入札で 競争参加資格の ない者の有無	有 (別添通知書)	
------------------------------	--------------	--

入札方式	一般競争入札 (電子入札)
------	------------------

商号又は名称	所在地	代 表 者	第 1 回			標準点	加算点	評価値	結 果
(株) 建設	長崎市		¥323,000,000			100	16.45	36.053	
(株) 建設	長崎市		¥320,000,000			100	15.45	36.078	
(株) × × 建設	長崎市 × ×	× × × ×	¥318,000,000			100	15.13	36.204	落札者
(株) 建設	長崎市		¥321,000,000			100	11.33	34.682	
(株) 建設	長崎市		¥310,000,000			100	11.30	35.903	
(株) 建設	長崎市		¥323,000,000			100	11.95	34.659	
(株) 建設	長崎市		¥331,000,000						予定価格超過
(株) 建設	長崎市		¥322,000,000			100	15.28	35.801	不適格
(株) 建設	長崎市								無効
(株) 建設	長崎市		¥290,000,000						失格

業者数 10

落札決定公表（閲覧）

評価表【簡易型】

様式1 - 2

総合評価落札方式評価表 【簡易型】

工事番号：23 第 号
 工事名：一般国道 号道路改良工事
 入札日：平成23年 月 日

番号	商号または名称	施工計画 4点	配置予定技術者の能力				企業の施工能力														加算点	備考
			配置予定技術者の施工実績 1.5点	配置予定技術者の工事成績 2.3点	表彰（優秀現場技術者） 0.7点	配置予定技術者の資格 1.5点	企業の施工実績 1.8点	工事成績の評定 0.8点	施工実績件数 0.8点	優秀工事表彰 0.3点	年間受注高の状況 1点	継続的専門能力啓発システム（CPDS） 0.5点	基幹技術者の配置 0.2点	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 1.4点	管内の施工実績 1.3点	社会貢献活動の実績A 0.5点	社会貢献活動の実績B 0.2点	労務賃金の支払い 1点	従業員数 0.2点	安全管理の状況 0点		
1	(株) 建設	4	1.5	2.3	0.7	1.5	0.9	0.8	0.8	0.15	0.5	0.5	0.2	0.7	0	0.5	0.2	1	0.2	0	16.45	
2	(株) 建設	2	1.5	2.3	0	1.5	0.9	0.8	0.8	0.3	0.75	0.5	0.2	0.7	1.3	0.5	0.2	1	0.2	0	15.45	
3	(株) × × 建設	3	0.75	1.73	0.7	1.5	1.8	0.6	0.8	0.3	0.75	0.5	0	0.7	1.3	0.5	0	0	0.2	0	15.13	仮決定者
4	(株) 建設	1	1.5	0.58	0.35	0.75	1.8	0.4	0.6	0.3	0.25	0.5	0.2	1.4	0	0.5	0	1	0.2	0	11.33	
5	(株) 建設	1	0.75	1.15	0.35	0.75	1.8	0.8	0.8	0.15	0.5	0.5	0	0.7	0.65	0	0.2	1	0.2	0	11.30	
6	(株) 建設	2	0.75	1.15	0	1.5	0.9	0.6	0.6	0.15	0.5	0.5	0.2	1.4	1.3	0	0.2	0	0.2	0	11.95	
7	(株) 建設	3	1.5	2.3	0.7	1.5	1.8	0.6	0.8	0	0.5	0.5	0	0.7	1.3	0.5	0	0	0.2	0	15.90	予定価格超過
8	(株) 建設	4	0	2.3	0.35	1.13	1.8	0.8	0.4	0	1	0.5	0.2	1.4	0	0	0.2	1	0.2	0	15.28	不適格
9	(株) 建設	0	1.5	1.15	0	1.13	0.9	0.4	0.8	0	0.5	0.5	0.2	1.4	0	0.5	0	0	0.2	0	9.18	失格

入札が無効の者の評価点は公表しない

落札決定公表（通知）

様式 8 号（簡易型運用指針 9 関係）

2 3 第 号
平成 2 3 年 月 日

（株） 建設
代表取締役 様

長崎県 振興局
局長

落札者決定の通知について

さきに入札執行しました下記工事については、落札者の決定を保留していましたが、審議の結果、下記のとおり落札者が決定しましたので通知します。

記

- | | |
|------------|------------------------|
| 1. 工事番号 | 2 3 第 号 |
| 2. 工事名 | 一般国道 号道路改良工事 |
| 3. 工事場所 | 長崎市 町 |
| 4. 工事日数 | 2 0 0 日間 |
| 5. 入札執行の日時 | 平成 2 3 年 月 日 |
| 6. 落札者名 | （株）××建設
代表取締役 ×× ×× |
| 7. 落札金額 | ¥318,000,000- |
| 8. 落札者の評価値 | 36.204 |
| 9. 貴社の評価値 | 36.053 |
| 10. 落札決定日 | 平成 2 3 年 月 日 |

技術提案評価点の公表(通知)

無効の者以外の入札参加者に**通知**
 (「**技術提案評価点内訳**」)

様式 2

23 第 号
 平成 23 年 月 日

(株) 建設
 代表取締役 様

長崎県 振興局
 局長

総合評価落札方式に係る技術資料の評価点について

下記に係る貴社の技術資料の評価点について、別紙のとおり
 通知します。

記

入札年月日 平成 23 年 月 日

工事番号 23 第 号

工事名 一般国道 号道路改良工事

別紙様式 2 【簡易型】

技術提案評価点内訳資料

工事番号 23 第 号
 工事名 一般国道 号道路改良工事

商号または (株) 建設
 名 称

提案内容	得点
歩行者に対する安全性向上のため、付近に工事内容、進捗状況を明記した掲示板を設置し、2週間に1度内容を更新することで歩行者に注意喚起を図る。(別添図参照)	1
地元自治会、小学校に工事内容、工程の説明を行う。	0
巻き込み事故防止のため、土砂運搬時間を9時～15時とすることで登下校時の小学生と作業車両との遭遇回数を低減する。	1
夜間の歩行者転倒防止策として、に照明設備を4基設置することで工事箇所の夜間視認性を向上する。(別添図参照)	1
現場出入口付近では自転車走行を禁止する。	-
のため(目的)、×××××を使用することで(手法)、(効果)が図られる。	1
工事中は安全に施工する。	0

得点が「-(バネ)」と「0」の技術提案は不採用とする。
 得点が「1」の技術提案を、採用された技術提案とする。
 技術提案の手法や目的、効果が判断できない場合は評価しない。

技術提案の評価方法

配点は良(1点)、普通(0点)、不採用(-)とする。

全入札参加予定者の配点合計が3点以下の場合、全者の評価点は0点とする。

評価集計表

得点	良	1点
	普通	0点
	不採用	-

加算点	得点率 75%超～100%	4点
	得点率 50%超～75%以下	3点
	得点率 25%超～50%以下	2点
	得点率 0%超～25%以下	1点
	得点率 0%	0点

[注] 全ての入札参加予定者の配点の合計が3点以下の場合、全者の評価点は0点とする。
 (%表示は小数第1位(小数第2位切捨))

一般国道 号道路改良工事		A		B		C		D		E					
公告の内容	評価項目	番号	提案内容	得点	番号	提案内容	得点	番号	提案内容	得点	番号	提案内容	得点		
施工上配慮すべき事項	道路利用者に対する安全対策	a	道路利用者に対する周知	1	a		0		c		0	a	1		
		b	施工時間帯	0	b		0		a		1	a	1		
		c	工事不稼働時(夜間等の対策)	0	c		0		b		1	a	0		
		d		0	c		1		b		-	b	0		
		d	施工時の工夫	0	d		1		c		1	b	0		
		d		-	d		0		a		0	c	0		
		e	その他	1	e		1					d		0	
		e													
		e													
		e		1											
		配点合計		3			3			0			2		
得点率 (得点合計/得点合計最高点)		3	/	全者の配点合計3点以下		3	/	全者の配点合計3点以下		0	/	全者の配点合計3点以下		2	
加算点		0		0		0		0		0		0			

契 約

契約書に様式2号を添付する際、
公表（通知）により不採用（-）および普通（0点）となった提案内容は消去し契約事項としない。

配点が良い（1点）の提案内容は契約事項とする。

様式2号：簡易な施工計画

工 事 名	一般国道	号道路改良工事
商号または 名 称	(株)	建設
評 価 項 目	道路利用者に対する安全対策	
歩行者に対する安全性向上のため、付近に工事内容、進捗状況を明記した掲示板を設置し、2週間に1度内容を更新することで歩行者に注意喚起を図る。（別添図参照）		
地元自治会、小学校に工事内容、工程の説明を行う。		
巻き込み事故防止のため、土砂運搬時間を9時～15時とすることで登下校時の小学生と作業車両との遭遇回数を低減する。		
夜間の歩行者転倒防止策として、に照明設備を4基設置することで工事箇所の夜間視認性を向上する。（別添図参照）		
現場出入口付近では自転車走行を禁止する。		
のため（目的）、×××××を使用することで（手法）、（効果）が図られる。		
工事中は安全に施工する。		

評価項目が次のア、イに該当する場合は、契約書に以下の条項を約定しておく。

ア．評価項目に「**基幹技能者の配置**」があり、技術資料において「**配置する**」を誓約した場合。

イ．評価項目に「**労務賃金の支払い**」があり、技術資料において「**誓約する**」を選択した場合。

（基幹技能者）

第 条 受注者は工事の施工にあたり、基幹技能者を使用しなければならない。

2 発注者は、受注者が前項の規定に違反したことを確認したときは、工事成績評定点から10点減ずるものとする。ただし、受注者の責によらない場合を除く。

（労務賃金の支払い）

第 条 受注者は工事の施工にあたり、「特殊作業員」、「普通作業員」、「運転手（特殊）」、「運転手（一般）」（注：下線部は、入札公告において対象とした職種を記載）の労務賃金を設計労務単価以上支払わなければならない。

2 発注者は、受注者が前項の規定に違反したことを確認したときは、工事成績評定点から10点減ずるものとする。ただし、受注者の責によらない場合を除く。

提出様式記入時の留意点

様式1号：技術資料総括表

共同企業体名：	様	発注形態が共同企業体の場合に記入
住所：		押印がない技術資料は無効
商号または名称：		該当するものを選択
代表者名：	印	
建設業許可番号： (代表構成員)	大臣 特- 号 知事 般-	
建設業許可番号： (その他構成員)		特:特定建設業 般:一般建設業

下記について書類を添えて提出します。
なお、本工事の入札においては入札金額とともに本技術資料をもって入札することを誓約します。

記

1. 入札公告日：平成 年 月 日
2. 工事番号：
3. 工事名：

添付書類

- 様式2号：施工計画
- 様式3号：配置予定技術者の能力
- 様式4号：企業の施工能力
- 様式5号：地域精進度
- 様式6号：地域貢献度・安全管理
- 様式（自己審査表）

「評価の基準」を証明する資料は、様式に記載した内容に合致した資料を添付すること

提出する技術資料は、紙・PDFデータ・エクセルデータを同一の内容とすること

様式2号：施工計画

工事名：
商号または 名称：
評価項目

提案は、「具体的項目」について、必要に応じ規格等を記載し、目的や効果、手法が判るように記載すること。
本様式に記載してある提案についての手法や目的、効果が判断できない場合は、評価しない。

【例示】

目的 (場所) 付近に工事内容(工事概要・工事進捗・運搬経路等)明記の掲示板を設置し、2週間に1度更新することで、歩行者に注意喚起を図る。

効果

手法

【評価しない記載例】

- ・ × × × × × (資格者等) を配置する。(目的や効果の記載がない)
- ・ のため、× × × × × (材料等) を使用する。(効果の記載がない(一部材料名により効果がわかる場合は除く))
- ・ × × × × × (測量機械等) を使用することで、 が図られる。(目的の記載がない)

いずれの内容においても、その目的、手法、効果に疑問及び判断できないことから加点しない。

補足説明資料は、本様式にある提案を補足するための参考図等を記載するものであり、説明文等の文章は評価の対象としない。
本様式に記載の無い提案の資料が補足説明資料に記載されている場合、その部分は参考としない。

入札公告「評価の基準」、「技術資料作成要領」

文字数は自動計算
600字以内とすること

文字数	0
-----	---

様式3号：配置予定技術者の能力

氏名		配置予定技術者1	配置予定技術者2
施工実績	同種・類似工事の別		
	工事番号		
	工事名		
	完成年度		
工事成績	コリンズ番号		
	評定点		
	工事番号		
	工事名		
表彰	完成年度		
	コリンズ番号		
	表彰の区分		
	表彰年度		
資格A	工事名		
	資格の種類		
資格B	資格取得年月日		
	資格の種類		
	資格有効期限		

「配置予定技術者」は、2名まで申請できます。

「同種」「類似」の別を必ず記入すること

完成年度が評価の期間内であること
(完成した年ではないので注意)

CORINS登録番号を記入
(受付番号は不可)

「同種工事」、「類似工事」の工事内容を証明する資料は、評価基準となる**工事内容が明確に記載された資料**とすること。
図面等の場合は、鮮明なものを添付すること。

完成年度が評価の期間内であること
(完成した年ではないので注意)

受賞年度が評価の期間内であること
(工事完成年度ではないので注意)

工事名は正確に記入すること

有効期限を記入しないこと

『1級舗装施工管理技術者』 資格取得年月日を記入
『地すべり防止工事士』 資格有効期限を記入
(項目欄を変更すること)

入札公告「評価の基準」、「技術資料作成要領」参照

様式4-1号：企業の施工能力

施 工 実 績	同種・類似工事の別	「同種」「類似」の別を必ず記入すること
	工事番号	
	工事名	
	完成年度	完成年度が評価の期間内であること (完成した年ではないので注意)
	受注形態・出資比率	受注形態が共同企業体の場合、20%以上の出資比率が必要
表 彰	表彰の区分	CORINS登録番号を記入 (受付番号は不可)
	表彰年度	
	工事名	
状 年 間 受 注 高 況 の	年間受注高 (消費税込)	申請者が把握している金額を記入すること。 記載された金額を参考に県データベースにより評価する。その際にヒアリングを行う場合がある。
	年度平均完成工事高 (消費税込)	
CPDS登録学習単位数合計		長崎県土木部HP掲載の「基幹技能者を配置する場合の工事実施段階での取り扱いについて」を確認したうえで誓約すること
基幹技能者の配置		
専門技術者保有状況		

入札公告「評価の基準」、「技術資料作成要領」参照

様式4-2号：企業の施工能力

海上工事の場合（公告に以下の評価項目がある場合）に作成すること

自 主 社 作 業 有 限 公 司	主作業船の隻数	「長崎県発注の港湾・漁港等の海上工事における総合評価落札方式の評価項目に関する作業船関係確認申請書」により確認を受けた船舶を記載すること。 やむをえず、上記以外の船舶を記載する場合は、入札公告の技術資料作成要領に定めた各種証明書類を必ず添付すること。	
	船舶の名称		
規格			
有効期限			
保 有 状 況 の 保 有 者	船舶の名称		
	規格		
自 立 社	船舶の名称		
	規格		
管 海 上 起 重 技 術 士 作 業 数	氏名		「長崎県発注の港湾・漁港等の海上工事における総合評価落札方式の評価項目に関する作業船関係確認申請書」により確認を受けた海上起重作業管理技士を記載すること やむをえず、上記以外の者を記載する場合は、入札公告の技術資料作成要領に定めた各種証明書類を必ず添付すること。
	登録番号		
有効期限			
氏名			
適 用 船 員 保 険 数	登録番号	やむをえず、上記以外の者を記載する場合は、入札公告の技術資料作成要領に定めた各種証明書類を必ず添付すること。	
	有効期限		
船 員 保 険 数	氏名	船員保険有効期限の記載は必要ありません (保険証記載事項が変更されたため)	
	有効期限		

入札公告「評価の基準」、「技術資料作成要領」参照

様式 5号：地域精通度

実施体制拠点	区分（代表構成員）	
	所在地	
	区分（その他構成員）	
管内の施工実績1	所在地	
	工事番号	
	工事名	
	発注機関名	
	施工場所	
管内の施工実績2	最終請負金額	
	完成年度	
	CORINS番号	
	工事番号	
	工事名	
管内の施工実績3	発注機関名	
	施工場所	
	最終請負金額	
	完成年度	
	CORINS番号	
管内の施工実績4	工事番号	
	工事名	
	発注機関名	
	施工場所	
	最終請負金額	
管内の施工実績5	完成年度	
	CORINS番号	

入札公告「評価の基準」、「技術資料作成要領」参照

様式 6号：地域貢献度・安全管理

地域貢献度		
社会貢献活動	登録団体名	
	活動年度と回数	H18 H19 H20 H21 H22 合計 0
災害支援活動	所属する協定締結団体名	合計欄は自動計算
	活動年度と回数	H18 H19 H20 H21 H22 合計 0
社会貢献活動と災害支援活動の活動回数合計		H18 H19 H20 H21 H22 合計 0 0 0 0 0 0
消防防	氏名	
イベント	イベント名 開催管内	
へルパ防	活動実績	
	氏名	
道守等の所属	活動管内	
	道守等の所属状況	
	道守の種別	
商社・団体等の所属	氏名	
	プロジェクト等への協力	
労務賃金の支払い		
安全管理		
賞金	指名停止期間	(例)平成22年8月1日～平成22年8月31日

入札公告「評価の基準」、「技術資料作成要領」参照

自己審査表

様式 [自己審査表]

【簡易型】

評価項目	配置予定技術者の能力 (加算点計 6点)					企業の施工能力 (加算点計 10点)													加算点 合計		
						企業の実績関係					作業船関係		地域要件								
	配置予定 技術者の 施工実績	配置予定 技術者の 工事成績 評定	表彰(優 秀現場技 術者)	配置予定 技術者の 資格A	配置予定 技術者の 資格B (注3)	企業の施 工実績	工事成績 の評定	施工実績 件数	優秀工事 表彰	年間受注 高の状況	継続的専 門能力啓 発システ ム (C P D S)	基幹技能 者の配置	専門技術 者の雇用 状況 (注4)	主作業船 保有状況 (注5)	曳船保有 状況 (注5)	工事の確 実かつ円 滑な実施 体制とし ての拠点	管内の施 工実績	社会貢献 活動の実 績A		社会貢献 活動の実 績B	労務資金 の支払い
自己 審査 加算点	入札公告に示された評価基準に基づく 加算点を記入すること					公告で設定されていない評価項目 の加算点は記入しないこと													0.00		

記入にあたっての注意事項

1. 各評価項目の加算点は、公告に記載された評価基準に基づく配点とする。
2. 配置予定技術者を2名申請する場合は、「配置予定技術者の能力」の加算点総計が低い方の技術者の加算点を記入すること。
3. 評価項目として、「配置技術者の資格B」を求めているない場合は、「配置技術者の資格B」の加算点は記入しないこと。
4. 評価項目として、「専門技術者の雇用状況」を求めているない場合は、「専門技術者の雇用状況」の加算点は記入しないこと。
5. 陸上工事等において、「主作業船保有状況」、「曳船保有状況」を評価項目として求めているない場合は、作業船関係の加算点を記入しないこと。

合計欄は
自動計算

この自己審査表は、技術資料の審査において参考として使用するものであり、評価に影響を与えるものではない。

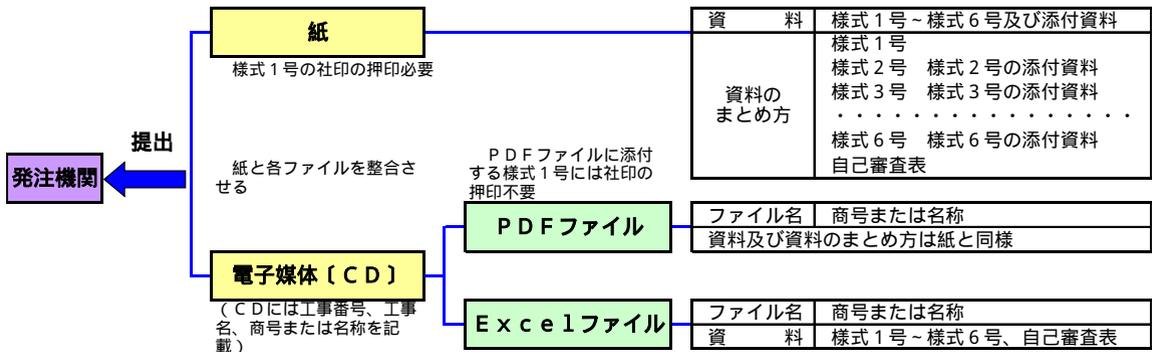
【客観的評価項目】のチェック

客観的評価項目（配置予定技術者の能力および企業の施工能力）において、申請企業自ら採点した「自己審査表」の提出を求める。ただし、技術資料の審査においては、評価に影響を与えるものではない。

提出資料や加算点の相互確認の資料として利用する。

提出方法

総合評価落札方式技術資料提出方法（簡易型の例）



入札方法	提出方法	提出部数
紙入札	持参	紙2部（原本1部 写し1部） 電子媒体（CD）1部
電子入札	持参	紙2部（原本1部 写し1部） 電子媒体（CD）1部
	郵送	紙1部（原本1部） 電子媒体（CD）1部

（参考）

- 様式1号：技術資料総括表
- 様式2号：簡易な施工計画
- 様式3号：配置予定技術者の能力
- 様式4号：企業の施工能力
- 様式5号：地域精通度
- 様式6号：地域貢献度・安全管理
- 参考資料：自己審査表
- 添付資料：簡易な施工計画の補足説明資料、評価の基準を証明する資料



紙と各ファイルに不整合が生じない印刷手順

